

ウェルフェア

おおわに

 No. 160



みんなで築く
あんしん
おおわに

マスクありがとう

5月27日、マスク五千枚が大鰐町社会福祉協議会に届きました。送り主は分かりませんが、本会が大鰐町に所縁のある人だと思われまます。

届いた頃は、マスクが非常に少なく調達先が無い状況で、みなさん大変困っている時でした。

このマスクは、送り主の意に沿うよう有効に使う方策として、大鰐小学校と大鰐中学校および老人クラブ連合会に学習や活動が円滑に出来るよう配布するのがいいだろうと決めました。

6月2日にこのマスクを大鰐小学校は千二百五十枚、大鰐中学校は七百五十枚、老人クラブ連合会に五百枚を贈りましたところ、校長先生や老人クラブ連合会会長から大変喜ばれておりました。

平成31年度 事業報告

※主な事業を掲載

「みんなで築く **あ** **ん** **し** **ん** おおわに」を目指して、大鰐町社協は下記の事業を実施しました。

1 高齢者の活動量アップ・交流機会づくり

各地区からの無料送迎バスを運行する「高齢者入浴福祉バス」と生きがい活動としてレクリエーションを行う「元気だよ！全員集合」を実施し、大変好評でした。

- ◎「高齢者入浴福祉バス」…………… 町内3方面へ冬期間月1回ずつ運行 延べ175名利用
- ◎「元気だよ！全員集合」…………… 6講座9回開催 294名参加

2 福祉教育の推進（共同募金配分金事業を含む）

ボランティア推進校である町立大鰐小学校と町立大鰐中学校への活動支援を行い、福祉のあり方や実態を勉強し、ボランティアを実践しました。

- ◎「ボランティアスクール」…………… 小学校6年生55名を対象に高齢者の疑似体験をしました。
- ◎「福祉活動発表」…………… 町福祉大会で小学生が研究した福祉活動を発表しました。
- ◎「中学生ボランティア」…………… 中学生有志の協力で児童館行事や除雪ボランティアを行いました。

3 楽しく地域のつながりづくり（共同募金配分金事業を含む）

地域課題の情報交換や地域内のつながりを強化する「福祉懇談会 ほっとカフェ」、子どもと大人の世代を超えたつながりづくりのための「出張ふれあい児童館」などを地区の皆さんと共に行いました。

- ◎「福祉懇談会 ほっとカフェ」… 三ツ目内・宿川原・居士・虹貝・虹貝新田・八幡館・九十九森・早瀬野・森山にて交流を深められました。
- ◎「出張ふれあい児童館」…………… 三ツ目内・唐牛にて世代間交流を行いました。

4 地域支え合い活動研修会 ～おおわにの【わ】を広げよう～

地域で安心して暮らしていくための支え合いの体制づくりを目的に「地域支え合い活動研修会」を開催しました。各地区で行われているサロン活動やつどいの場、見守りについて意見交換を行いました。

平成31年度の研修会には民生委員・児童委員24名、ほのほの交流協力員31名、老人クラブ会員12名が参加したほか、黒石市のサロン活動の発表や、西目屋村の老人クラブが参加するなど、町を超えて地域での支え合いについて考える機会となりました。



元気だよ！全員集合（健康講座）
スクワットで筋力アップを



児童館クリスマスお楽しみ会
中学生ボランティア大活躍！



ほっとカフェ（森山地区）
地域でどんな支え合いしていますか？

平成31年度 収支決算報告

事業活動計算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費収益	2,548,000	人件費	42,539,797
寄附金収益	240,686	事業費	36,857,930
経常経費補助金収益	23,270,525	事務費	3,103,818
受託金収益	31,629,953	共同募金費	1,048,000
介護保険事業収益	1,947,450	助成金費用	1,251,000
受託事業収益	17,589,444	負担金費用	211,700
障害福祉サービス等事業収益	215,810	基金組入額	3,282
運営費収益	30,180	減価償却費	1,815,701
共同募金配分金収益	1,048,000	国庫補助金等特別積立金取崩額	△417,500
その他の収益	1,235,082	その他の費用	85,972
受取利息配当金収益	3,353	その他のサービス活動外費用	1,284,800
その他のサービス活動外収益	85,972	固定資産売却損・処分損	268,495
車両運搬具売却益	39,998		
収入合計①	79,884,453	支出合計②	88,052,995
当期活動増減差額		△8,168,542 ①-②=③	
前期繰越活動増減差額		25,816,169 ④	
当期末繰越活動増減差額		17,647,627 ④+③	
次期繰越活動増減差額		17,647,627	

[主な事業別支出内訳]

法人運営事業	19,349,757	訪問介護事業	4,579,391
福祉団体助成金事業	1,256,400	居宅介護支援事業	6,398,953
共同募金配分金事業	1,048,000	福祉センター事業	13,283,998
長寿福祉祭事業	1,532,442	児童館事業	10,699,051
生活支援体制整備事業	4,253,944	放課後児童事業	2,749,792
シルバー人材センター事業	20,533,422	その他事業	2,367,845

※当期活動増減差額が△8,168千円となったのは、介護福祉及び障害者福祉の事業において事業閉鎖にともなう利用者移行等により収入が減少したにもかかわらず、主に事業閉鎖のための残務処理等で人件費支出があったためである。

貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	17,419,827	流動負債	4,140,618
現金預金	16,901,934	事業未払金	4,049,148
事業未収金	25,896	預り金	16,470
未収金	444,327	前受金	75,000
立替金	12,670	固定負債	11,146,084
前払金	35,000	退職給付引当金	10,598,584
固定資産	50,280,990	長期未払金	547,500
(基本財産)	2,824,681	負債の部合計	15,286,702
建物	1,824,681	純資産の部	
定期預金	1,000,000	基本金	1,000,000
(その他の固定資産)	47,456,309	国庫補助金等特別積立金	934,375
車両運搬具	3,163,189	福祉基金積立金	32,832,113
器具及び備品	9	次期繰越活動収支差額	17,647,627
長期貸付金	821,464	(うち当期活動増減差額)	△8,168,542
退職手当積立基金預け金	10,639,534	純資産の部合計	52,414,115
福祉基金積立預金	32,832,113		
資産の部合計	67,700,817	負債及び純資産の部合計	67,700,817

第35回

ふれあい広場

～心をひとつに、素敵な
作品をつくりましょう～

例年、町社協は地域住民がお互いに理解と協力し合うことが出来る明るく住みよい福祉の町づくりを目的として開催しています。残念ながら今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集まったの開催はいたしません。地域のみなさんで折り鶴壁画を作り上げるという形での開催となりました。

折り紙で鶴を作ってくれる方大募集!

1万羽くらいの鶴が来てほしいと願っております。



キャッチフレーズ大募集!

11月17日～総合福祉センター
みんなの作品展に展示いたします!
あわせてふれあい広場のキャッチフレーズを募集します。
採用された方には素敵な賞品があります。

困りごとがあれば、 大鰐町社協（しゃきょう）まで ご相談ください。

大鰐町社協は住民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、住民の皆様のお悩みや困りごとを解消するお手伝いをします。例のようなさまざまな事業がありますので、今回のコロナウイルス関連でお困りの方など、お気軽にご相談ください。

生活困窮	<input checked="" type="checkbox"/> 生活費が足りず困っている …………… たすけあい資金貸付制度 生活福祉資金貸付制度 低所得者世帯等に資金の貸付をはじめ、生活の立て直しに必要な援助指導を行う制度です。
	<input checked="" type="checkbox"/> 食材費が足りず、明日食べる食べ物が無い …………… フードバンク事業 町民よりご寄付頂いた食材をはじめ、大鰐町社協に在庫のある食材を無料で提供する事業です。
不安解消	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢で一人暮らししており、何かあったときに不安 …………… 福祉安心電話事業 除雪ボランティア 福祉安心電話事業は、緊急時に非常ボタンを押すと24時間いつでも福祉安心電話協力員につながり駆けつけていただける事業です。必要時には救急車要請も行っています。 除雪ボランティアは、一人暮らしの高齢者宅等へ行き、中学生が中心となって除雪を行う事業です。
	<input checked="" type="checkbox"/> 悩みごとがあるが相談できず一人で抱えている …………… 心配ごと相談事業 心配ごと相談員が秘密保持のもと町内に住む皆さまの相談ごとをお受けする事業です。 一般相談をはじめ弁護士が相談に乗る広域法律相談があります。
生活支援	<input checked="" type="checkbox"/> 障害や高齢のため、日常における金銭管理が難しい …………… 日常生活自立支援事業 障害や高齢による認知症などにより、日常の書類管理、金銭管理が難しい方に代わり、施設利用料支払い代行等を行う事業です。
	<input checked="" type="checkbox"/> 介護認定が下りたが、社協で使える制度はあるのか …………… 介護用品支給事業 介護機器貸出事業 低所得者世帯等対象に、介護用品（大人用おむつ）の支給や、介護機器（車いす、ベッド等）の貸し出しを実施する事業です。
	<input checked="" type="checkbox"/> 両親が仕事などで、子どもが帰宅する時間に誰もいない … 放課後児童クラブ 就労などにより保護者が家庭にいない小学生に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、保育を行う事業です。

第16回大鰐町長寿福祉祭 縮小開催のお知らせ

今年度の「大鰐町長寿福祉祭」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容を縮小して開催します。つきましては、75歳以上の町民の一般参加はお控えいただくことといたしましたので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

また、開催日おおよそ2週間以内に弘前圏域で新型コロナウイルス感染者が発生した場合は、開催中止となりますのであらかじめご了承ください。

【参加対象者（顕彰者のみ）】

- ① 大鰐町長寿番付横綱及び大関
- ② 卒寿（90歳）を迎えられる方
- ③ 金婚（50周年）を迎えられるご夫婦

【開催日時】

令和2年9月8日（火）10時より

【開催場所】

大鰐町総合福祉センター

第16回大鰐町長寿福祉祭 金婚顕彰式の申込について

第16回大鰐町長寿福祉祭に併せて金婚顕彰式を開催いたします。

金婚顕彰をご希望するご夫婦は申請が必要となりますので、左記のとおりお申込みください。ようお願い申し上げます。

また新型コロナウイルスで大鰐町長寿福祉祭が中止となったときは金婚顕彰式も開催中止となりますのであらかじめご了承ください。

【金婚対象者】

現在、大鰐町に住所があり、昭和45年（1970年）12月以前に婚姻届けを提出した、結婚50周年を迎えるご夫婦

【申込方法】

令和2年8月上旬までに大鰐町社協へ婚姻届が分かる戸籍謄本をご持参ください。

【開催日時および開催場所】

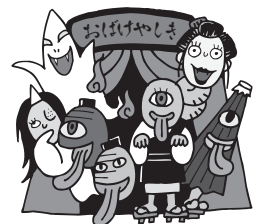
第16回大鰐町長寿福祉祭と同じ

行 事 ・ 会 議 予 定

8月	
1日	ふれあいサロン“おりがみ講習会”
6日	心配ごと相談所
20日	大鰐町戦没者追悼式
9月	
3日	心配ごと相談所
8日	第16回大鰐町長寿福祉祭
11日	ふれあいサロン“彩の書”
12日	児童館 ふれあいクッキング

10月	
1日	赤い羽根共同募金街頭募金運動
15日	心配ごと相談所
23日	ふれあいサロン“大人のぬり絵”

☆夏休み期間中（7月23日～8月20日）の児童館では“おばけやしき”や“いもほり”など楽しいイベントを準備しています。くわしくは「児童館だより」をご覧ください。



※上記の予定は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策などにより変更・中止となる場合があります。行事の開催内容の詳細は、改めて回覧などでお知らせします。

社協会員加入で福祉への参加を みんなで支え合う町づくりのために

会員加入（会費納入）のお願い

本会の事業推進につきましては、日頃から町民のみなさまにご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会は民間の自主的団体である性格から、地域福祉事業を住民の参加と協力によって実施するために、会員制度を採用しています。町民のみなさまに会員となっただき、一体になって福祉の町づくりを実践していくことが目的です。

どうか本会の主旨をご理解のうえ、ご加入くださいますようお願い申し上げます。

7月上旬から各町内・地区の会長・区長・班長のみなさまを通じて各世帯にお伺いいたしております。今年は新型コロナウイルスの関連で、ご苦勞されている方もあるかと思いますが、会員加入（会費納入）にご協力をよろしくお願い申し上げます。

※会員加入は年間を通して事務局でも受け付けをしています。

会費の区分

一般会員 1,000円（個人・一世帯）

特別会員 2,000円以上（特に賛同協力する方）

賛助会員 3,000円以上（企業・施設・商店・団体等）

善意の寄付

○福祉活動に役立ててもらいたい、とご寄付が寄せられました。有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

- 匿名希望者（マスク・五千枚）
- 匿名希望者（寄付金・10万円）
- 地域のみなさま（プルタブ）

編集後記

小さい頃、夜中にサイレンが鳴って、大水から逃れた経験がある。大鰐町には、大鰐流れという言葉がある。今年7月九州の梅雨は、台風より激しい水禍に見舞われている。街が茶色の水に没している姿を見ると、残念ながら人の無力さを感じる。でも、ここから人間の助け合いのところが発揮するというのが、日本的なところであると思っている。日本中が、一日も早い復活を祈っている。
（調査広報部会）

投稿歓迎

「ウェルフェアおおわに」へのご要望や掲載記事の内容につきましては、左記までご連絡ください。

【編集発行】

社会福祉法人大鰐町社会福祉協議会
住所 青森県南津軽郡大鰐町
大字蔵館字川原田

(総合福祉センター内)

電話 0172-47-5151
FAX 0172-47-5153